



エッチング

えっちんぐ

造形ファイル <http://zokeifile.musabi.ac.jp/>

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

A
B
C

D
E
F

G
H
I

J
K
L

M
N
O

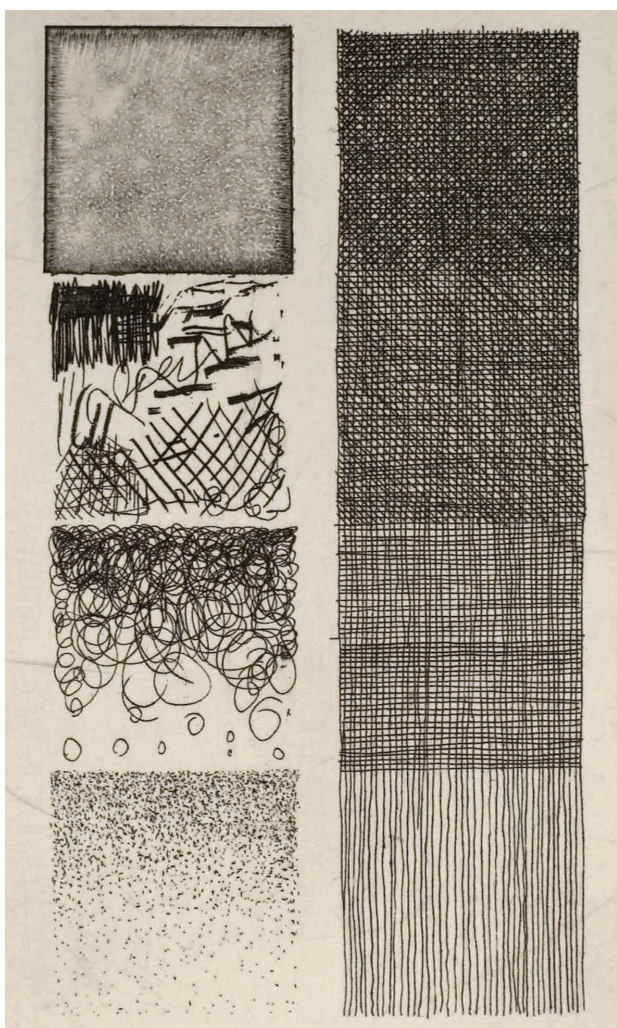
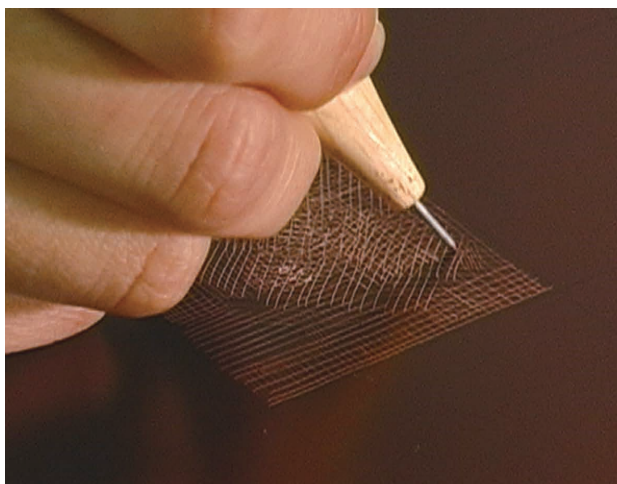
P
Q
R

S
T
U

V
W
X

Y
Z

数
字



エッチングによる制作例

概要

エッチングは凹版画において、金属版を腐蝕させて製版する間接凹版技法（蝕刻法）のひとつです。防蝕剤を塗布した版面をニードルで引っ搔いて剥がすように描画し、金属面を露出させます。その版を腐蝕液に浸すと露出させた金属面が腐蝕されて凹部が刻まれます。この凹部にインクを詰め、紙をのせてプレス機で圧を加えることで、インクが凹部から紙に転写されイメージとして印刷されます。

凹版印刷技法は、15世紀中頃のヨーロッパで武具や貴金属の装飾のために金属を印刻する金細工職人の技術から生まれました。この印刷技術が開発された当初はビュランなどを用い直接版を彫るエングレーヴィングなど直接凹版技法（直刻法）が主流でした。しかし16世紀初頭、エングレーヴィングと同様に武器や貴金属の装飾のための技法から生まれたエッチングが印刷に応用されると、17世紀にはこの技法を用いた銅版画が隆盛を極めることとなりました。現在でもエッチングは、凹版の基本技法として最もよく知られており、銅版画の代名詞のように語られることもあります。

エッチングは、まず版面に防蝕剤となるグランドを塗布します。グランドは液体のハードグランドを用いるのが良いでしょう。グランドを版面に少し多めに垂らし、版をゆっくりと傾けることで版全面に行き渡らせます（グランドの流し引き）。版面に残っている余計なグランドは元の容器に戻しましょう。グランドが乾いたら版の裏から軽くあぶります。こうすることでグランドの版への固着、そして耐久性を増します。

描画はニードルを使って行います。グランドを引っ搔くように描画することで金属面を露出させます。描画を終えたら第二塩化鉄水溶液や硝酸水溶液などの腐蝕液に浸し腐蝕させます。これにより露出していた部分が凹部となり製版されます。腐蝕（描画）の具合を見ながら一連の作業を繰り返し行って作品を仕上げていきましょう。このようにニードルを使用して線描を行い、腐蝕する技法をラインエッチングと呼ぶ場合もあります。この他にも、ポスターカラーやアラビアゴムをマスキング液のように用いるリフトグラントエッチング、ハードグラント

に油脂分を混ぜ、完全に乾かないようにしたグラントに物を押し付け、その形象を写し取って腐蝕を行うソフトグラントエッチングなどのバリエーションがあります。

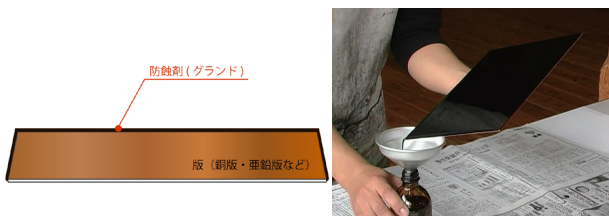
エッチング 制作工程

工程 1. 版面に防蝕剤（グラント）を塗布する



版面全体にグラントを塗布します。版面に少し多めのグラントを垂らし、傾けながら全体に行き渡らせませす。（グラントの流し引き）

工程 2. 余分な防蝕剤を戻し、版面を乾かす



防蝕剤が全面に行き渡ったら、余分な防蝕剤をもとの容器に戻します。版面にまだ余分に残っている防蝕剤は新聞紙などに吸い取らせ、版面を乾燥させます。

工程 3. 版を加熱する



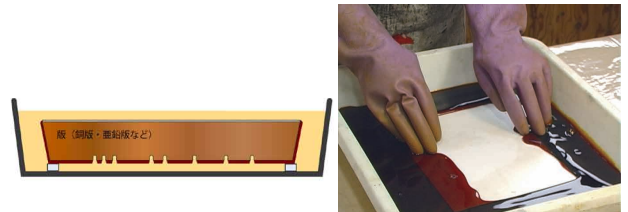
防蝕剤が乾いたら、版の耐久性と固着力を増やすために、加熱します。

工程 4. ニードルで描画する



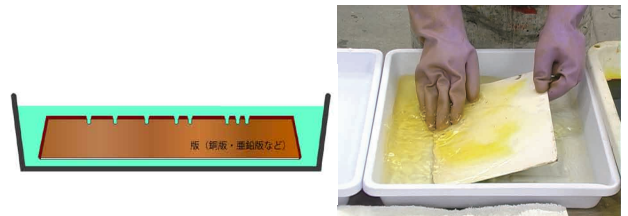
版が冷めたら描画をします。ニードルを使い防蝕剤を引っ掻きとるように描画をします。

工程 5. 腐蝕する



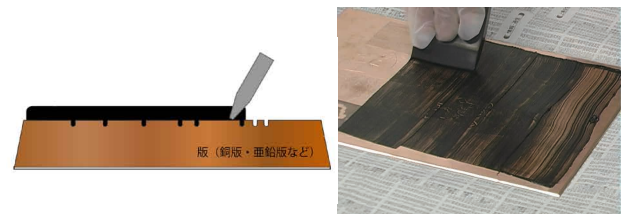
描画を終えたら、腐蝕を行います。長時間腐蝕する場合には、腐蝕カスがたまるため版を下に向けて腐蝕させます。

工程 6. 腐蝕液を水で洗い落とす



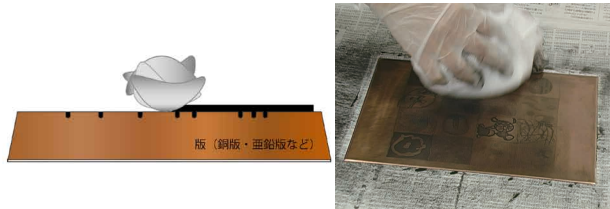
腐蝕が完了したら、腐蝕液を水できれいに洗い落します。塩化第二鉄水溶液を使用した場合には、醤油で中和させて腐蝕を止めることもできます。

工程 7. 刷り・インクを詰める



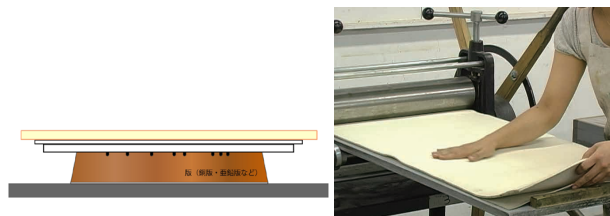
ヘラで艶が出るまでインクを練り、ゴムベラなどを使い版にインクを詰めていきます。

工程 8. 刷り・余分なインクを拭き取る



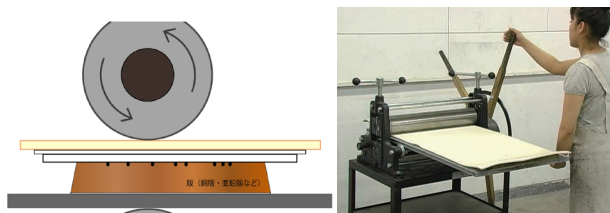
余分なインクは寒冷紗などを用いて拭き取ります。荒拭き、中拭き、仕上げ拭きと段階ごとに丁寧に拭き取ります。

工程 9. 刷り・紙、あい紙、フェルトをのせる



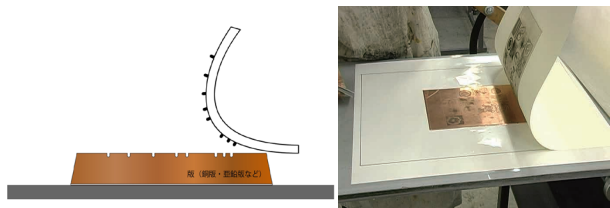
版にインクを詰め、余分なインクを拭き取り終わったら、版をプレス機のベッドプレートに置き、その上に紙、あい紙、フェルトの順にのせていきます。

工程 10. 刷り・プレス機を通す



プレス機を通して圧をかけることで、版から紙にインクを転写します。最後まで一定のスピードを保つようにしてプレス機のハンドルを回します。

工程 11. 刷り・プリント完了



フェルトとあい紙をあげて、刷り状態を確認しながら、紙ばさみを使いゆっくりと紙をめくります。